

編集の趣旨と特色

- 『書Ⅱ』[書Ⅱ 702] (令和5年度新刊)
- 『書Ⅰ・書Ⅰプライマリーブック』[書Ⅰ 702・書Ⅰ 703]



心と対話して
描く心。
伝わる言葉。

言葉と心の織りなすものが「書」であるなら
「書」を知ることは
「人」を知ることだとも言えます。

心と向き合って
言葉を書くという機会が
少なくなった現代。
今こそ、「書」と向き合い、
そこに、多くの先人たちが
今を生きる私たち自身の
言葉と心を、あらためて実感してみませんか。
書Ⅰは二冊でひとつの教科書。
書Ⅱは一冊で二役。



実際に
高校で生徒が
普段使用している
硯を撮影しました。

2冊で1セット。
それぞれ、表現中心、
鑑賞中心の内容です。



書Ⅰ・書Ⅰプライマリーブック
[書Ⅰ 702・書Ⅰ 703]

令和5年度 新刊



書Ⅱ
[書Ⅱ 702]

冒頭の16ページが
プライマリーです。

「書は人とともにある」「ふらふらの
リアリティを感じてほしい。」

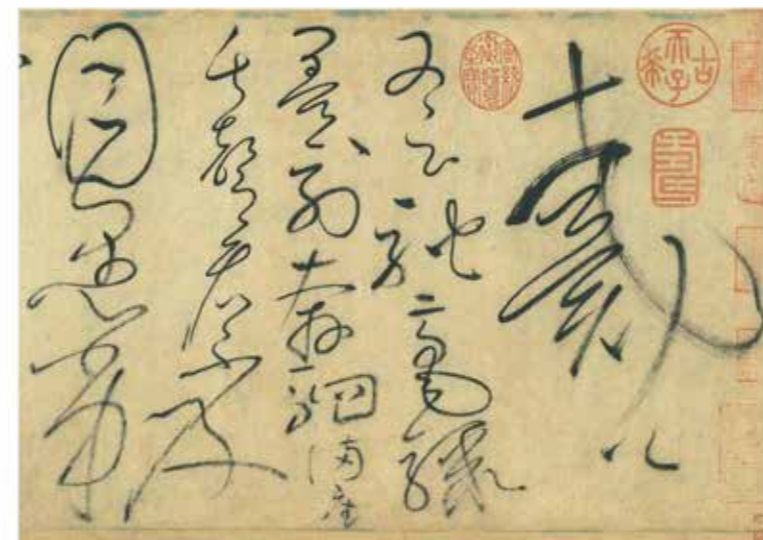
書Ⅱ

書Ⅰ

書体は
一日にして
成らず。

草書・行書編 この字、読める？

草書や行書は、筆面の簡略化によって速く書くことを目指したが、読めるかめないか
枠を超え、心や感情を表すことを実現する自由で開放的な書体ともなりました。



舞い踊る奔放なリズムは
白面自贊の証

自贊帖 臨
書名 (1717-1737年)
書体 草書
【28.3×73.5cm(部分)】建立権宗廟碑刻(北京)展覧会所蔵。書体が躍動的なリズムをもつ。自白の筆を白面し解説したもので、狂草と呼ばれる草書の代表作品。縦横無二で、筆鋒の激しさをあまらぬ。後世に書道界に大きな影響を与え、近代書道の基礎となった。



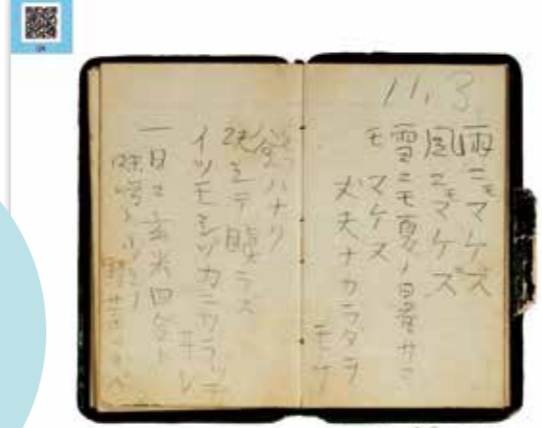
舞って
狂気の
人なの
かな?



この書体
を真似
て書くと
どうなる
かな?

つながらず書き進められ出す舞止

草書・行書は、書道の簡略化によって速く書くことを目指したが、読めるかめないか、
枠を超え、心や感情を表すことを実現する自由で開放的な書体ともなりました。
草書や行書の簡略化は、筆の運びを速くし、筆先の動きを自由にするために、
筆を速く動かす必要があります。そのため、筆の運びは、
つながらず書き進められ出す舞止。舞止の舞止は、
筆の運びが速くなるため、筆先の動きが自由になり、
筆を速く動かす必要があります。そのため、筆の運びは、
つながらず書き進められ出す舞止。



病床の自身を鼓舞するような
大きくて力強い文字

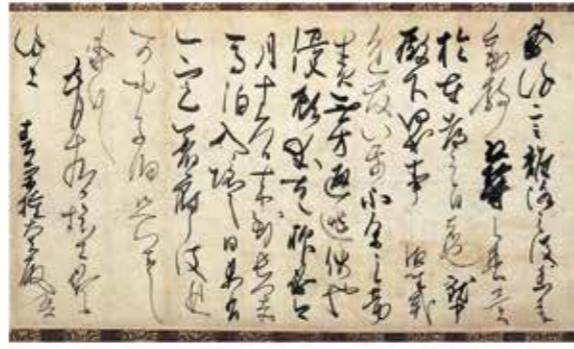
雨ニモマケズ 雪ニモマケズ 風ニモマケズ 火ニモマケズ 土ニモマケズ
作者 東郷月堂 (1814-1878) 書 草書
1978年11月2日書。【半紙 13.3×18cm】
37歳の病気で書く2年前に、病臥の状況に
あったが病に奮然と立ち向かい「雨ニモマケズ」の
一ページは、病に對する不安を打ち消す、己
の人生を鼓舞するような記述が見られる。



疾走感が
文字に
溢れる

焦る気持ちに
運筆のスピードも同調?

龍崎帖 臨
書名 (844-988年) 平安時代 10世紀 991年書 【33.7×64.5cm】
藤原基俊 (844-988年) 平安時代 10世紀 991年書。藤原基俊の
名筆。藤原基俊は、藤原氏の重臣として活躍した。この
書は、藤原基俊の書道技術の高さを示している。書は、
藤原基俊の書道技術の高さを示している。



047

書と人とは
表裏一体。

レジェンド
には訳がある。

楷書を知る 漢字のプラットフォーム
丹揚未火
歌麩 逸我若 奴鷹與人前
行書 飛騰 舒展

036

王羲之の書はどのように伝わったのか
羲之の揮毫 表裏一體の
先基再臨 筆墨の
情動甚篤 筆鋒の
疾速 心所無慮 筆
疾 筆即時復未
疾 疾 疾 疾 疾
何の疾之疾也

018

「初めて知るよるびび」に
たくさん出逢ってほしい。

書Ⅱ

書Ⅰ



書Ⅰ プライマリーブック 6-7 ページ



書Ⅰ 64-65 ページ



書Ⅰ 102-103 ページ

背景を知ると
どんどん
興味が広がる。

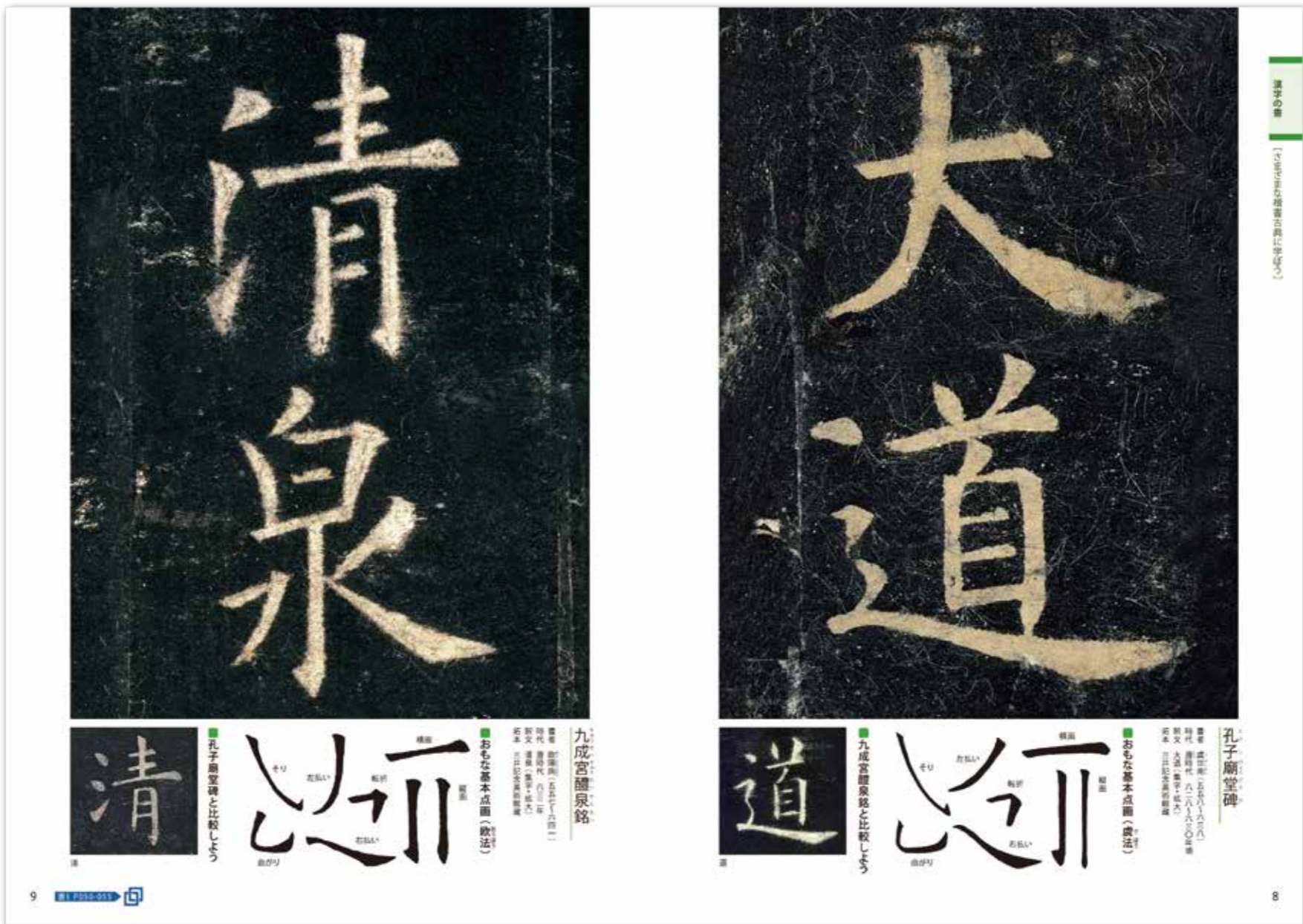
書写と書道は
こんなにも
違う世界。



書Ⅱ 26-27 ページ

「腑に落ちて納得する体験」を
重ねてほしい。

書Ⅰ



書Ⅰプライマリーブック 8-9 ページ

書くことと
見ることが
同時進行。

書Ⅱ



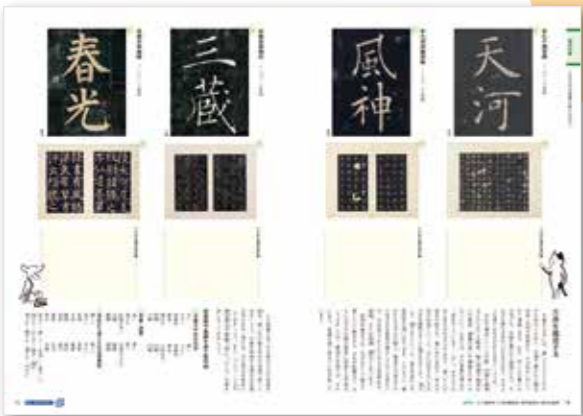
書Ⅱ 22-23 ページ

理由が
わかれば、
腑に落ちる。

鑑賞と表現の
往還が
納得へと導く。



書Ⅰ 50-55 ページ



書Ⅰプライマリーブック 14-15 ページ

書Ⅰ

書は
言葉を書く
芸術。

書Ⅱ

● 思いを伝える



1. 内田選手 海外から日本の日本代表に対するメッセージ 2. 田原アニメ版「お別れ、そして志を誓う」に合わせて制作された多くのイラストやメッセージ 3. 高木選手 全日本選手権の優勝者になった選手に贈ったメッセージ 4. 日本代表 国際親善試合2019 観戦の日の前を前に選手たちが書いたメッセージ 5. 長友選手 海外から日本の日本代表に対するメッセージ

● 表現する

言葉を書く



西川 1992-1989年 1971年作 【題・釈文】無題 90×177cm 東京国立博物館



山本 1917-1985年 1972年作 【題・釈文】つめめい 170×136cm



田中 1896-1978年 1973年作 【題・釈文】高麗子 114.7×33.5cm 99号 郷土美術館

● 表現は自身の中の



野口 1912年 野口清太郎 野口清太郎の息子が、アメリカ留学中の息子に宛てた手紙。読み書きのできなかったのは、必死に文字を見え、書き合おうとする息子の姿を写す手紙を書き送った。

表現は
自身の中の
中にある。

自分自身の表現を求めて



114

書の創作に必要なものとは

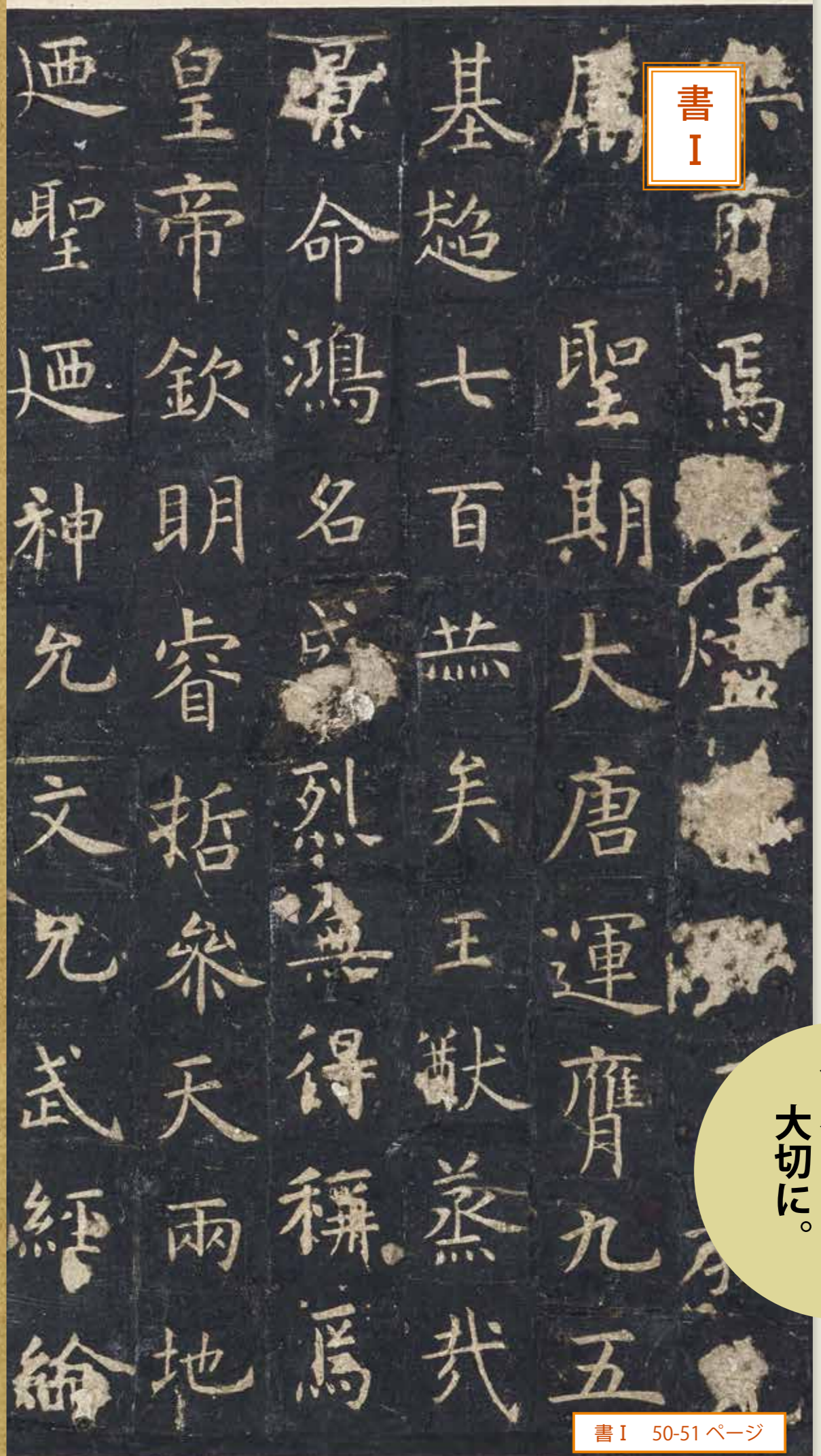


115

等身大の表現者であり
鑑賞者であってほしい。

今見えるもの
今思うことを
大切に。

書Ⅰ



書Ⅰ 50-51 ページ

書Ⅱ



書Ⅱ 87-90 ページ (部分原寸大折込)

令和5年度用教科書・教師用指導資料のご案内

●新教育課程用 書道 I 教科書

書 I・書 I プライマリーブック (2冊セット)



[書 I 702]



[書 I 703]

●新教育課程用 書道 I 教科書教師用指導資料

書 I・書 I プライマリーブック 指導資料セット



書 I・書 I プライマリーブック指導資料
B5判 160ページ 2色刷



書 I・書 I プライマリーブック
評価ワークシート集
B4判 24枚 (48シート) 1色刷



書 I・書 I プライマリーブック
サポート DVD-ROM
&
指導者用デジタル教科書 (DVD-ROM)

書 I [書 I 702]・書 I プライマリーブック [書 I 703] 検討の観点と内容の特色

| 項目 | 観点 | 特色等 |
|--------------------|---|---|
| 内容の選択・程度 | <ul style="list-style-type: none"> * 学習指導要領の教科の目標を達成するため必要な教材が適切に用意されているか。 * 基礎的・基本的事項の理解や習得のため適切な配慮がされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学書写の内容の確認、表現を中心に書の基礎的・基本的事項の理解や習得を図ることを目的とした『書 I プライマリーブック』、鑑賞を中心に書の伝統と文化について幅広く理解することを目的とした『書 I』の二冊の学習を通して、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養えるように配慮されている。 ・ 『書 I』と『書 I プライマリーブック』の各単元をさまざまに組み合わせることによって、書のよさや美しさを感じ、書の幅広い活動に取り組むことができる構成になっている。 ・ 『書 I』の「書へのいざない」は、高校書道の学習を概観する内容、『書 I プライマリーブック』の「書へのいざない」は、中学書写の学習の確認で構成されており、生徒が見通しを立て、迷うことなく書道 I の学習に取り組めるように配慮されている。 ・ 「漢字の書」では、楷書と行書を中心にしながら、篆書・隸書・草書まで、各時代を代表する基本的な古典を書風や技法の偏りなく幅広く取り上げている。 ・ 「仮名の書」では、平安時代の優美な古筆を中心に、技法の特徴や美しさの要素を丹念に紐解くことで、漢字の書の対極とも言える仮名の書の美を理解できるように配慮されている。 ・ 「漢字仮名交じりの書」は、書が「言葉を書く」芸術であることを生徒が最も実感できる領域であり、先人たちのさまざまな創意工夫の跡を鑑賞し、自身の表現の構想と工夫に生かせるように配慮されている。 |
| 組織・配列・分量 | <ul style="list-style-type: none"> * 内容の組織・配列は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。 * 分量は学習指導を有効に進められるように考慮され、精選されているか。 * 中高の接続に対する配慮がされているか。 * 弾力的な取り扱いに対する配慮がされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 『書 I プライマリーブック』は、この一冊だけでも、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づく表現の基礎的な技能を身に付け、意図に基づいて構想し表現を工夫することができる構成となっている。 ・ 『書 I』は、書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができる構成となっている。 ・ 『書 I』の「漢字の書」は、篆書・隸書・草書・行書・楷書が人々の営みの中から必然性を持って誕生したことを理解できるよう、書体の変遷順に領域が配列されている。 ・ 『書 I プライマリーブック』の「漢字の書」は、中学書写からの導入に始まり、楷書と行書の基本的な古典を臨書し、作品制作へとつなげる配列となっている。 ・ 『書 I』の「仮名の書」は、漢字から仮名が生まれた経緯に始まり、平安時代のさまざまな古筆の美を、一字・一行・紙面全体へと視線を移しながら理解できるように配列されている。 ・ 『書 I プライマリーブック』の「仮名の書」は、仮名の基本用筆に始まり、平仮名单体、連綿の学習を経て、平安時代の端正な古筆を臨書し、作品制作へとつなげる配列となっている。 ・ 「漢字仮名交じりの書」は、『書 I』で漢字と仮名の調和したさまざまな表現を鑑賞するとともに、『書 I プライマリーブック』で、言葉と表現の関係を意識しながら、漢字や仮名の古典や名筆を参考にしたり、用具・用材の扱い方や紙面構成を工夫するなどして、自身の作品を制作するような構成となっている。 |
| 表記・表現及び指導に対する工夫や配慮 | <ul style="list-style-type: none"> * 学習意欲を高めるための配慮がされているか。 * 用語・記号の取り上げ方や記述の仕方は適切か。 * 生徒の自学自習への配慮や工夫がされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 表現の学習に重点を置いた『書 I プライマリーブック』と、鑑賞の学習に重点を置いた『書 I』それぞれが、知識と技能の習得の意欲を喚起するような、簡潔でわかりやすい構成になっている。 ・ 領域や書体ごとに付したインデックス、二冊の往還を補助する数種類のマーク、親しみやすいイラストやキャラクターの活用、よく練られた単元のタイトルや解説の言葉・表現など、生徒の理解しやすさと指導者の利便性の双方に配慮されている。 ・ 難解な語句や覚えたい用語にふりがなを付したり、巻末に「書道用語集」を設けるなど、自学自習にも配慮されている。 ・ 書の伝統と文化を理解しやすくするため、生徒が興味や疑問を感じる内容について特に丁寧に解説されている。 ・ タイトルや本文の文字は、古典の図版を際立たせるよう細いゴシック体で統一し、読みやすい文字の大きさや太さに配慮するなど、視覚的に理解しやすくする工夫がされている。 ・ ICTを活用するための QRコードを、見開きページの左上に統一して掲載することで、生徒や指導者の利用の便宜が図られている。 |
| 印刷・造本上の配慮 | <ul style="list-style-type: none"> * 印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切か。 * 環境保全や生徒の多様な特性に配慮がなされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 古典の図版は、原本に迫る臨場感で、美しく鮮明に印刷されている。 ・ タイトル・本文とも、文字の視認性を重視した細いゴシック体フォントを使用し、紙面には適度な余白が確保されている。 ・ 全ての生徒が無理なく学べるように、文字の太さや大きさ、ふりがなの大きさ、行間、色使いが工夫されている。 ・ 『書 I プライマリーブック』は、臨書の際の便宜を図った半分折りたたみやすい中綴製本で、ページ数にも配慮し、蛍光灯等の反射の少ない紙が使用されている。 ・ 『書 I』は、ノドの開きが大きい PUR製本と、戻りの少ないしなやかな紙が使用されている。 ・ 表紙・本文とも軽量に仕上がる紙を使用することで、ページ数ほどの重量を感じない仕上がりに配慮されている。 ・ 表紙には、ポリプロピレンフィルム加工を施すことで、強度に配慮されている。 |
| 総合所見 | <ul style="list-style-type: none"> * 上記観点から見た、全体的・総合的な当教科書の特徴。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道 I の学習に必要な表現・鑑賞のための学習材を、二冊の教科書に系統的・段階的に取り上げられている。 ・ 表現の学習、鑑賞の学習それぞれに重点を置いた二冊の教科書が、各冊の学習効果だけでなく、往還のマークを丁寧に付すことで、併用することによる学習の深化と発展にも配慮されている。 ・ 判型を生かした迫力ある紙面、鮮明で美しい図版、活用しやすい折り込みページの配置により、知識・技能の習得からその活用まで、充実した学習が展開できるように工夫されている。 ・ QRコードによる動画解説や国内外の美術館・博物館ホームページの参照等により、ICTの効果的な活用による充実した学習活動が展開できる。 ・ 再生紙や植物油インキを使用することで、環境に配慮されている。 |

検討の観点と内容の特色

書Ⅱ

| 項目 | 観点 | 特色等 |
|--------------------|--|--|
| 内容の選択・程度 | <ul style="list-style-type: none"> * 学習指導要領の教科書の目標を達成するために必要な教材が適切に用意されているか。 * 基礎的・基本的事項の理解や習得のため適切な配慮がされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・『書Ⅰ』『書Ⅰプライマリーブック』二冊の教科書の学習を受け、表現と鑑賞の能力をバランスよく高め、創造的な活動が展開できるような学習材が十分に用意されている。また、巻末資料編に、近代から現代の書の流れと特徴を知ることができる作品を豊富に掲載することで、生涯にわたり書を愛好する心情を育てることに配慮されている。 ・『書Ⅰプライマリーブック』同様の単元「書Ⅱプライマリー」を冒頭に設けることで、基礎・基本的な内容を効率よく身に付けることができるように配慮されている。 |
| 組織・配列・分量 | <ul style="list-style-type: none"> * 内容の組織・配列は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。 * 分量は学習指導を有効に進められるように考慮され、精選されているか。 * 弾力的な取り扱いに対する配慮がされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「書Ⅱプライマリー」は、書の伝統に基づく表現の基礎的な技能を身に付け、意図に基づいて構想し表現を工夫することができる構成となっている。 ・「漢字の書」「仮名の書」は、時代や書体を代表する古典により、段階的に学習を進められるように工夫されている。また、それぞれの分野が適切な分量で組織・配列され、表現と鑑賞の学習を相互に関連を図りながら進められるように配慮されている。 ・「漢字仮名交じりの書」は、言葉と表現の関係を意識しながら、漢字や仮名の古典や名筆を参考にしたり、用具・用材の扱い方や紙面構成を工夫するなどして、自身の作品を制作するような構成になっている。 |
| 表記・表現及び指導に対する工夫や配慮 | <ul style="list-style-type: none"> * 学習意欲を高めるための配慮がされているか。 * 用語・記号の取り上げ方や記述の仕方は適切か。 * 生徒の自学自習への配慮や工夫がされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・表現・鑑賞の往還学習が可能な「書Ⅱプライマリー」、「私を表現へと導く書」、「資料 書の文化」の各単元が、知識と技能の習得の意欲を喚起するような、簡潔でわかりやすい表現と構成になっている。 ・領域や書体ごとに付したインデックス、往還を補助するマーク、親しみやすいイラストの活用、よく練られた単元のタイトルや解説の言葉・表現など、生徒の理解しやすさと指導者の利便性の双方に配慮されている。 ・ICTを活用するためのQRコードを、見開きページの左上に統一して掲載することで、生徒や指導者の利用の便宜が図られている。 |
| 印刷・造本上の配慮 | <ul style="list-style-type: none"> * 印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切か。 * 環境保全や生徒の多様な特性に配慮がなされているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・図版は、原本に迫る臨場感で、美しく鮮明に印刷されていて、文字の視認性を重視した細いゴシック体フォントを使用し、紙面には適度な余白が確保されている。 ・ノドの開きが大きい製本と、戻りの少ないしなやかで軽量化に仕上がる紙が使用されている。 ・表紙にポリプロピレンフィルム加工を施すことで、強度に配慮されている。 |
| 総合所見 | <ul style="list-style-type: none"> * 上記観点から見た、全体的・総合的な当該教科書の特徴。 | <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅱの学習に必要な表現・鑑賞のための学習材が系統的・段階的に取り上げられている。 ・表現と鑑賞の往還学習のためのマークを付すことで、学習の深化と発展に配慮されている。 ・判型を生かした迫力ある紙面、鮮明で美しい図版、活用しやすい折り込みページの配置により、知識・技能の習得からその活用まで、充実した学習が展開できるように工夫されている。 |



[書Ⅱ 702]

◎教科書教師用指導資料

書Ⅱ指導資料セット（予定内容）

- 書Ⅱ指導資料
B5判 120ページ 2色刷
- 書Ⅱ評価ワークシート集
B4判 24枚（48シート）1色刷
- 書ⅡサポートDVD-ROM
教科書素材集
準拠シラバス
評価規準例
評価ワークシート集（pdf・word）
〈映像教材〉篆刻の基礎・セラミックボードでの作品制作

◎新教育課程用教科書 著作編集関係者

[著作者]

澤田 雅弘 大東文化大学教授
 辻元 大雲 書道芸術院顧問
 土橋 靖子 日展理事
 名児耶 明 筆の里工房副館長
 福井 淳哉 帝京大学准教授
 荒井 一浩 東京学芸大学附属高等学校教諭
 大野 幸子 桜蔭中学校高等学校講師
 國定 貢 群馬県立高崎工業高等学校教諭
 後藤 浩 千葉県立国府台高等学校教諭
 鈴木 幸子 元千葉県立匝瑳高等学校教諭
 五月女 章子 栃木県立宇都宮高等学校教諭
 松尾 治 専修大学准教授

[顧問]

關 正人 日展会員

[編集協力者]

稲村龍谷／早川忠文／日野楠雄

[表紙・本文デザイン]

成澤 豪 成澤宏美（なかよし図工室）

[表紙写真撮影]

興村憲彦

[表紙写真撮影協力]

桜蔭中学校高等学校／千葉県立国府台高等学校

小津和紙

[写真・映像撮影]

坂上俊彦／進藤丈夫／谷山真一郎

[イラスト]

谷山彩子

◎旧教育課程用教科書



書Ⅲ

[書Ⅲ 302]